

日本セルフセンター 熱中症防止研修会
「命を守る熱中症対策 ～安全で安心な作業環境づくりのために～」

近年、気温上昇の影響により、屋外作業現場等の労働環境では熱中症のリスクが高まっており、関係者一人ひとりが正しい知識を身につけ、現場全体で熱中症予防対策を徹底することが求められています。本研修は、熱中症の正しい理解と予防行動を促進し、労働災害を未然に防止すること、加えて、講師における建設現場等での安全衛生管理経験から得られた教訓や実例を紹介し、安全管理者としての視点を強化していただくことを目的といたします。

◆開催日時:令和 7 年 6 月 10 日(火)13:30～15:00(予定)

◆開催方式:オンライン

パソコンまたはスマートフォン（iPhone／Android）、タブレット（iPad など）とインターネット環境をご用意ください。パソコンの有線インターネット接続をお勧めいたします。

◆参加費:無料

◆定員:100 名（先着順）

・ただし、接続デバイス 1 台を複数人で視聴することは可能です。

◆対象者: 屋外作業および熱中症リスクの高い屋内作業に従事する労働者、管理監督者、安全衛生担当者 等

◆講師: 一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会 所属 清水建設株式会社 安全環境本部 伊藤 勝啓 氏

◆参加希望の方は下記よりご登録ください。

<https://forms.office.com/r/CbY6qV9NsH>

・当日の視聴 URL に関しましては、研修会 3 日前までにメールにてお送りいたしますので、届かない場合は事務局までお問合せください。

◆参加申込締切:令和 7 年 5 月 30 日(金)

◆研修内容(予定):

内容	概要
導入・最近の事例紹介	・熱中症による労働災害の発生状況(厚生労働省データ) ・実際の労災事例から学ぶ教訓
熱中症の基礎知識	・熱中症の症状分類と重症度 ・なぜ起きるのか？身体メカニズム ・特に注意が必要な環境条件・作業内容
予防対策の基本	・「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」の重点対策 ・WBGT 値の活用法 ・水分・塩分補給の具体例 ・休憩時間の取り方と服装の工夫
事業者の取組み事項	・暑さ指数の測定・記録方法 ・作業計画と作業ローテーション ・体調確認と声かけの重要性 ・管理監督者の役割
作業者の取組み事項	・日々の健康管理 ・適切な休憩と水分補給 ・異常を感じたらすぐに申し出る
緊急時の対応	・熱中症が疑われる時の対処法 ・119 番通報のタイミングと救命処置 ・現場での備え（救急セット、連絡体制）
今回の労働安全衛生規則の改正について	・管理体制の整備と関係者への周知 ・必要な措置の実施手順の作成及び周知
質疑応答・まとめ	・参加者からの質問対応 ・現場でできる「一歩前」の行動認識の共有

◆問合せ先

特定非営利活動法人日本セルフセンター(担当:小林、吉留)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-13-1 大橋御苑駅ビル別館 2F

TEL : 03-3355-8877 / Email : center@selpjapan.net